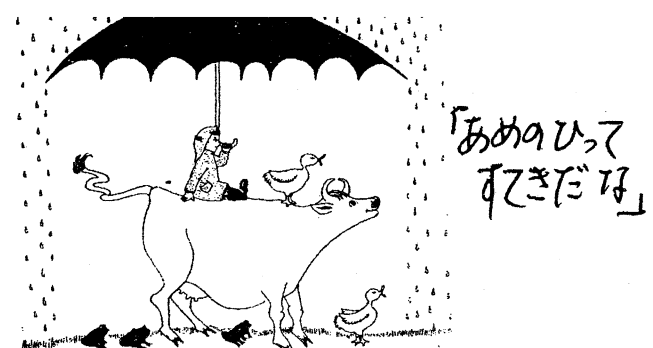


6月の園便り



26年 新潟青陵幼稚園 園長 加藤由美子

いただいた連絡帳から

帰宅すると「K君とケンカした」という話を聞きました。どうやらA子（お子さん）が嫌がるK君を無視して何かしたらしく「あした、ごめんなさいをいう」と自分でいっていました。実は今朝、私ともケンカしたので、ずっと気にして帰ると私にも「あさは ごめんなさい」と・・・きっと、今日一日は、私とK君と・・・ケンカばかりしてムシャクシャしたような嫌なうまくいかない気持ちだったんだと思います。お風呂でも、ちょっとイライラした感がありました。（苦笑）

寝る前に「寝たら明日はうまくいよ」というと少し落ち着いたようにも思います。さて、K君とうまく仲直りできるといいんですが・・・

この連絡帳をいただいた日は、K君とは特に何もありませんでした。でも、その翌々日のこと・・・保育室で粘土遊びをしていたA子ちゃんでしたが、偶然、同じテーブルの向かい側に、K君が座りました。その時、すぐにA子ちゃんは「K君、ごめんね」とあやまりました。K君はA子ちゃんの顔をみて何も言わずうなずくと、また粘土遊びを始めました。A子ちゃんも安心した様子で自分の遊びに戻りました。

A子ちゃんは明るく活発で言いたいことは言えるお子さんでしたから、担任は二人の姿の変化に気付いてはいたものの・・・連絡帳をいただいて“こんなにも心を痛めていたのだ”と知って、申し訳なく思ったと言っていました。「ごめんね」という言葉は、“相手を思う”という気持ちから発せられる言葉なのです。ケンカをした時にこれさえ言えばケンカを終わりにすることができるという言葉ではないのです。相手のことを心から思っ、て、また、一緒に遊べるようにしたいな～と思うからこそ言いたくなる言葉なのです。A子ちゃんの心からでてきた言葉だからこそ、貴重なのです。A子ちゃんの素敵な姿にも感動しましたが、私が連絡帳を読ませていただいて、“うわ～ 素敵！！”と思ったのは、A子ちゃんのお母さんの一言でした。お子さんの変化を敏感に感じ取って、寝る前に「寝たら明日はうまくいよ」と言っていてあげています。この言葉は大きいですね。なんてポジティブな言葉なのでしょう。明日になったらきつとうまくいよという希望、明日という新しい日に希望を持つことができる言葉なのです。A子ちゃんは、きつと、お母さんの大きな腕の中に包まれたかのように、安心して眠りについたことなのでしょう。“明日になったらうまくいよ”、こんな言葉をプレゼントされたら、この言葉を“心の糧”にして前を向いて生きていけますね。私たち大人は、子どもを安心させてあげられる言葉を、きちんと持っていなければならないと気づかせていただきました。

6月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	日	/	/		
2	月	○	2:00		
3	火	○	2:00		
4	水	○	2:00		
5	木	○	2:00		
6	金	○	2:00		
7	土	×	11:30	自由登園日	
8	日	/	/		
9	月	○	2:00	各学年1組の歯科検診を行います。	
10	火	○	2:00	各学年2組の歯科検診を行います。	
11	水	○	2:00		
12	木	○	2:00		
13	金	○	2:00		
14	土	/	/	第2土曜日	
15	日	/	/		
16	月	○	2:00		
17	火	○	2:00		
18	水	×	11:30	誕生会、6月生まれさんの保護者の方と一緒に祝いましょう。	
19	木	○	2:00		
20	金	○	2:00		
21	土	×	11:30	自由登園日	
22	日	/	/		
23	月	○	2:00		
24	火	○	2:00		
25	水	○	2:00	プールが始まります。詳細は後日配布のお便りをご覧ください。	
26	木	○	2:00	個人懇談を行います。	
27	金	○	2:00	個人懇談を行います。	
28	土	/	/	第4土曜日 関屋浜海岸清掃ボランティア・ご都合のいい方、一緒に参加しましょう	
29	日	/	/		
30	月	○	2:00	個人懇談を行います。	